

# きずな



## 我孫子市少年センター便り 第170号

我孫子市少年指導員連絡協議会 会長 飯山初美

我孫子市少年センター センター長 戸塚美由紀

電話 7185-1367 FAX 7182-5867

## 少年指導員のつぶやき

今年度から我孫子市の中学校に赴任し、地域と学校とが連携して、パトロールをするということを初めて体験しました。子ども達は、地域の方に見守られてとても安心して過ごすことができるのではないかなと感じています。また、その一人として活動することに嬉しさを感じています。

パトロールでは、小中学生が一人で歩いても不安にならないように街灯の確認などをしてしていますが、地域の方々には更に細かい所にまで目を配っていて、私自身とても参考になっています。また、パトロールの際に共有した情報は、中学校で生徒たちへの指導の中で伝えていきます。

この活動は、子ども達の安全を守るためにとても重要であると感じています。少しでも我孫子市の子ども達が安心して暮らせるよう、これからもパトロールなどを通して力になることができればと思います。

白山中学校区 岡田 直城

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りのような活動はできませんでした。しかしこんな時こそ、子ども達が安全・安心に過ごせるよう「見守ること」が大切だと改めて感じました。

パトロールをしていく中で、新木駅周辺でも、一歩路地に入ると街灯が少なくなり、大人でも一人で歩くには不安を感じる場所がありました。また、公園の周辺を見回った際には、遊具やベンチにお菓子やペットボトルのゴミが散乱していたり、公衆トイレの中が汚されていたりすることもありました。パトロールをすることで、普段気づけなかった部分にも気づくことができました。

地域の方々やパトロールをしていることを知らない子ども達も多いと思います。しかし、このような活動の積み重ねが大切です。今後も、子ども達を見守っていけるよう、努めていきたいです。

湖北中学校区 野口 仁志



## 「おうち時間」の充実のために ～自粛生活を前向きに～

コロナ禍で、「自粛疲れ」という声が聞こえてきます。大人も子どもも、「家にいても時間を持て余すだけ。」と、思っているかもしれません。しかし、そんな中で得たこともあるのではないのでしょうか。

例えば・・・

- ☆ 「おうち時間」が増えて、今までできなかったことや、新たな趣味を始めた。
- ☆ 家族全員で食事をしたり、ゲームをしたりと団らんの時間が増えた。など

この状況を、チャンスととらえて、「おうち時間」を有効に使えるように、家族で考えてみてはいかがでしょうか。笑顔がたくさんあふれるような、平穏な日々が戻りますように。

おすすめ

## ～ ゆっくりと本を読んでみませんか ～



【子ども向け】

- 『いらいら ばいばい』 著者：つむばば 発行：鈴木出版
- 『おこりたくなったらやってみて!』 著者：オーレリー・シアン・ショウ・シーヌ 発行：主婦の友社

【大人向け】 ※湖北小ママさんからの推薦本!!

- 『アフターコロナ世代の子育て』 著者：山田真・石川憲彦 発行：ジャパンマシニスト社
- 『子どもの脳を傷つける親たち』 著者：友田明美 発行：NHK 出版新書

(白山中区：椎名)

# スマホや携帯電話の使い方について考えてみましょう

～仙台市の調査結果から～

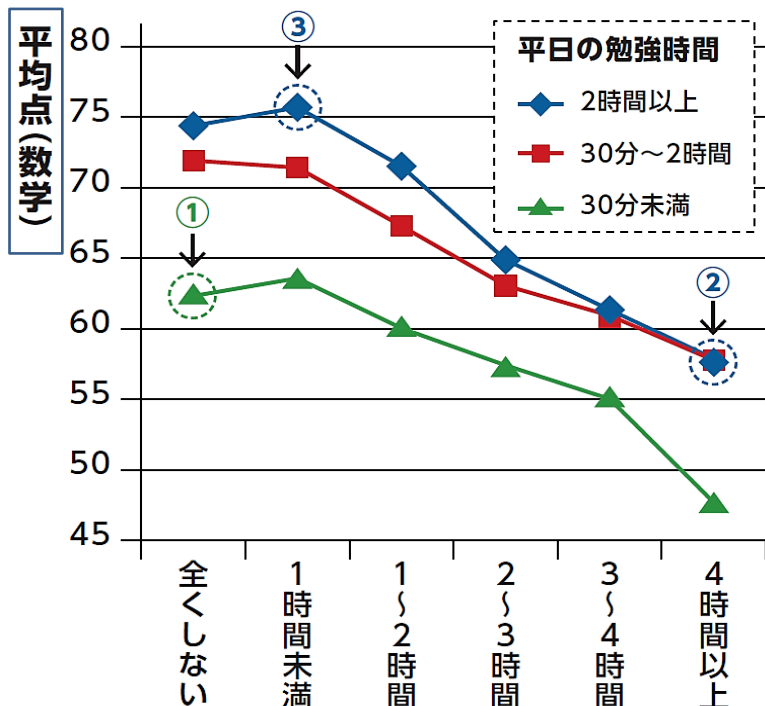
スマホの所持率が年々増加しています。とても便利な反面、手放せなくなり、長時間の使用によって生活習慣などに悪影響が出てしまうことが心配されます。

仙台市の団体が実施した興味深い調査がありましたので、紹介いたします。

## 仙台市「学習意欲の科学的研究に関するプロジェクト」より（抜粋）

下の図は、平成 25 年に仙台市の中学生約 2 万 4 千名に対して行われた学力調査を分析したグラフです。

### スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点



### 平日にスマホや携帯電話を使う時間

「勉強時間が 30 分未満で、スマホ等を全く使わない」生徒の平均点 (①) より「勉強時間が 2 時間以上で、スマホ等を 4 時間以上使う」生徒の平均点の方 (②) が低くなっています。勉強の効果が、スマホや携帯電話を長時間使うことによって、薄れる恐れがあるのです。

また、もっとも平均点が高いのは「勉強時間が 2 時間以上で、スマホ等を使う時間を 1 時間未満に抑えている」生徒 (③) です。1 時間未満なら、適度な息抜きになっているのかもしれませんが。

全ての中学生に、この調査結果が当てはまるとは思いませんが、在宅時間が長くなれば、スマホを使用する時間も長くなると思われます。お子さんと一緒に、スマホや携帯電話の使い方のルールを考えてみましょう。

**子ども達が心身ともに健やかに育つことは全ての人々の願いです。** (湖北中区：本多)

【編集後記】新型コロナウイルスの対策を考えながらの生活が、一年以上続いています。子どもや大人、それぞれの立場で、皆が色々なストレスを抱えています。有益な情報はどんどん取り入れ、少しでも快適に過ごしましょう。そして、こんなときだからこそ、お互いに思いやりの気持ちを忘れずに。

(湖北台中区：小谷)



文部科学省 ホームページより抜粋